



学校経営基本方針

【国・県の教育施策】

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・県教育振興基本計画

【熊毛地区指導の重点】

- ・「チーム学校」による生徒指導体制の確立と心の教育の充実
- ・「学習者主体の授業」を実現する「こだわりの視点」の実践と確かな学力を育成するプランニングと確かな実践・見届け
- ・体力・運動能力向上と健康の保持増進

公教育の理念に立ち、教育者としての使命と責任を自覚し、「和と協働」そして「人権尊重」の精神を基盤に、全職員の英知を結集し、安房小学校の教育を推進する。

- (1) 人権尊重の精神に立ち、一人一人の子どもを大切に「心に届く教育」を推進する。
- (2) 創立147年の歴史と伝統を尊重し、郷土に根ざした教育活動を展開することにより、特色と風格を備えた活力ある学校づくりに努める。
- (3) 知・徳・体の調和のとれた子どもの育成並びに夢や希望を実現する教育環境（施設・教材）づくりに務める。
- (4) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取組を推進することで確かな学力の定着と個性の伸長に努める。
- (5) 一人一人の教育的ニーズに応える指導・支援の充実による特別支援教育の推進に努める。
- (6) 生徒指導体制を充実し、チーム学校として子どもにとって安全で安心できる学校づくりとウェルビーイングの向上を図る。（自己肯定感・自己有用感を高める）
- (7) 学校の教育課題を解決するために、計画的・累積的な校内研修等を通して、職員の資質向上に努める。
- (8) 学校・家庭・地域との連携を密にした生涯学習の視点に立つ信頼され開かれた学校づくりに努める。（学校運営協議会との連携）

【屋久島町 教育行政推進計画】

学校教育

自然と歴史と人に学ぶ教育活動の推進  
～子供の姿で勝負～

社会教育

自ら学び・共に高め合い・広め合う生涯学習の推進  
～自主的活動～

人権尊重の精神に立った「心に響く教育」

【学校教育目標】

夢や希望の実現をめざし自ら学び心豊かでたくましい安房の子の育成

【校訓】

かしこく やさしく たくましく

こんな学校に

- 1 子ども一人一人の安全が確保され、安心して学べる元気のある学校
- 2 学校と家庭が連携して、子ども一人一人に確かな学力をつける学校
- 3 学校と家庭・地域との連携を重視し信頼され開かれた学校

こんな子どもに

- よく考え学習に励む子
- やさしく思いやりのある子
- たくましくがんばりぬく子

こんな職員に

- 1 子どもの心にしっかりと寄り添う職員
- 2 実践力があり、子どもに確かな力をつけるため授業改善を図る職員
- 3 専門職としての責任感と使命感に燃え、保護者や地域の信頼にこたえる職員
- 4 お互いの同僚性を高め合い、教育の質・維持向上のための業務改善に努める職員

【学校自慢（スローガン）】

人にやさしく 物にやさしく 命にやさしく

教育課題	よく考え学習に励む子	やさしく思いやりのある子	たくましくがんばりぬく子
	<b>知</b> 基礎学力の確実な定着と自ら学ぶ意欲や態度の育成	<b>徳</b> 生命尊重・人権尊重に根ざしたやさしく思い合う心の育成	<b>体</b> 体力・運動能力の向上と保健安全指導の充実
解決の具体策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 指導力の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童理解を根拠とした学級経営力の向上</li> <li>・教材分析をもとにした授業（学びの羅針盤の活用）</li> <li>・こだわりの視点の共通実践（授業で勝負）</li> <li>・研究授業と子どもの姿による授業研究の充実</li> <li>・ICT機器の活用促進（家庭との連携）</li> <li>・特別支援教育の充実（個を伸ばす教育の推進）</li> </ul> </li> <li>2 「こだわりの視点」の実践による学力向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 主体的な学びにつながる問題解決型の「めあて」</li> <li>(2) 深い学びにつながる自他との「対話」</li> <li>(3) 確かな定着を図る「まとめ・振り返り」</li> </ul> </li> <li>3 学業指導の徹底と家庭学習の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校と共有の安房スタンダードの活用</li> <li>・黙想・ノート指導の徹底</li> <li>・家庭学習の見届け（家庭でも学校でも）</li> </ul> </li> <li>4 諸検査の分析と分析結果の活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元テスト＝できるようにするまで指導</li> <li>・諸検査の全職員による分析と活用</li> <li>・年間指導計画への確かな反映</li> </ul> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 人権教育の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育に関する研修の確実な実施</li> <li>・人権尊重の精神に基づく学級経営</li> <li>・「人・物・命にやさしく」のスローガンを達成する子どもの育成</li> </ul> </li> <li>2 豊かな心の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の授業公開（年1回全学級）</li> <li>・年間読書冊数への積極的な働きかけ（低学年100冊、中学年85冊、高学年65冊）</li> <li>・縦割り班活動による思い合う心の醸成</li> </ul> </li> <li>3 いじめ見逃し0、不登校0を目指した取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ防止基本方針の共通理解・実践</li> <li>・定期的なアンケート等（年5回）実施及び居場所づくり・絆づくりの推進</li> <li>・心に寄り添う教育相談の実施（全戸）</li> </ul> </li> <li>4 環境整備の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑化活動による情操教育の推進</li> <li>・全職員による環境整備の実施</li> </ul> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 保健指導・管理の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・速やかな出欠状況確認（9時まで）</li> <li>・担任と養教、栄養教諭等による授業実践</li> <li>・疾病等の治療勧告推進（むし歯治療率80%以上）</li> <li>・感染症対策の徹底</li> </ul> </li> <li>2 安全指導の徹底                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険予測・危険回避能力の育成</li> <li>・実効性のある避難訓練等の実施</li> <li>・学校内外事故発生0</li> <li>・防災教育の充実</li> </ul> </li> <li>3 体力向上の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・一校一運動（縄跳び運動）</li> <li>・歩いて登校（歩育の推奨と実践）</li> <li>・チャレンジかごしまへの挑戦100%</li> </ul> </li> <li>4 食育・給食指導の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生面や安全面の向上、食事と健康理解</li> <li>・配膳の工夫、食事のマナー向上</li> <li>・食文化理解と食への感謝の念の醸成</li> </ul> </li> </ol>

【職員研修テーマ】

共によりよく生きようとする児童の育成  
～「わかった」で終わらせない道徳科授業の工夫～

家庭・地域との連携	家庭で実践	地域連携
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭学習マイゴールチャレンジの充実（目標や内容、進め方等を自分で決める）</li> <li>○ 家庭での読書（親子読書、うち読習慣）</li> <li>○ 親子の会話・対話（学校の出来事、学習）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本的な生活習慣の定着（挨拶、整理整頓）</li> <li>○ 家での役割分担（自分のできるお手伝い）</li> <li>○ 親子の触れ合い（家族団楽の時間確保、一緒に食事・登校、メディア屋久島ルールの推進）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校応援団による学習活動支援</li> <li>○ 少年団や金管バンド等との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域住民と相互のあいさつ運動</li> <li>○ 子ども会活動等での異年齢交流の充実</li> <li>○ 見守り隊による登下校中の安全確保</li> <li>○ 地域における防災意識の向上</li> </ul>

泊如竹 翁の3つの教え

日々努力せよ

他人に尽くせ

計画を立てて実行せよ